

景観学習教室の様子(過去の例 参考)

| 年度 | 学校・施設名 | 対象学年 ／人数 | 実施日程 | 講師 (県景観アドバイザー) |
|----|------------|---------------|-------------------|-----------------------------|
| R6 | むつ市立脇野沢小学校 | 2～6年生 ／10名 | 6月26日、9月10日 | 北原啓司氏 (弘前大学特任教授) |
| R6 | 三戸町立三戸小学校 | 3年生 ／40名 | 9月17日 | 河村信治氏 (八戸工業高等専門学校 教授) |
| R5 | むつ市立脇野沢小学校 | 2～6年生 ／10名 | 6月26日、7月14日、9月26日 | 北原啓司氏 (弘前大学特任教授) |

授業の流れ・様子 (例：令和5年度 むつ市立 脇野沢小学校)

①座学・まち歩き (6月26日 2～4時間目)

- 「景観」とは何か、まちの見方について講義
- グループに分かれてまち歩きをし、タブレットで撮影

まち歩き



- 景観について学んでいる様子

- まちあるきの様子

準備物品：大型ディスプレイ、タブレット(学校)、パソコン(講師)

②景観改善活動 (7月14日 3～4時間目)

- まち歩きで「直したい景観」として児童から提案があった劣化した貝のモニュメントに色を塗り、まちの景観を改善

景観改善



- 劣化した貝のモニュメント

- 景観改善活動の様子



● 景観改善活動の様子



● 改善されたモニュメント

準備物品：絵の具、筆等学習用教材（県都市計画課）

③ 景観学習まちなか発表会（9月25日 3～4時間目）

○ まち歩きで学んだことや活動をまとめ、地域の方々へ発表

発表会



● 発表の様子



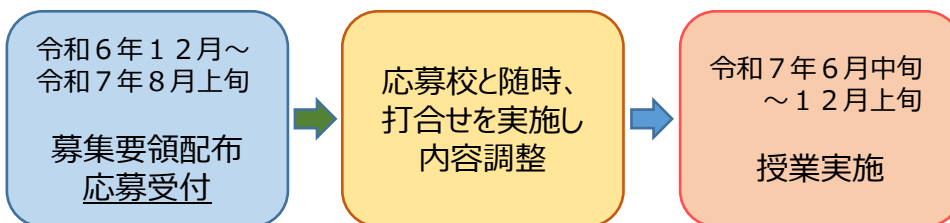
● 地域の皆さまにお集まりいただきました

準備物品：スクリーン、プロジェクター、パソコン（学校）会場借用（県都市計画課）

↑「景観学習教室」としては以上で終了。

スライドの作成、まとめ作業については学校が主体となり実施しました。

〈令和7年度景観学習教室応募から授業実施までの流れ〉



- ・実施回数や内容については、実施決定後、各校の希望に合わせて調整します。
- ・講師の派遣手続き及び経費については県が負担します。
- ・まち歩きのアシレーターとして、市町村職員を派遣することもできます。

お問合せ
県土整備部都市計画課
都市計画・景観グループ

住所
〒030-8570
青森市長島1丁目1-1

電話 017-734-9681
FAX 017-734-8196

✉
keikan@pref.aomori.l
g.jp